



## 地域とのつながりと教育活動の充実に向けて

保護者の皆様を始め、たくさんの地域の方々が応援してくれたやしお祭が終了し、今年も児童生徒にとって確かな成長が見られた上半期が過ぎました。これまで、様々な学習活動や学校運営に際して御理解と御協力いただきましたことに厚く感謝申し上げます。

さて、本校が大切にしていきたい取組の一つに、地域とのつながりを大事にした活動の展開があります。小学校・中学校・高等学校と年数回実施する交流活動や地域の施設等を利用した水泳教室、校外学習、また村主催による少年の主張大会への参加、県総合体育大会や県特別支援学校作業技能大会・スポーツ大会等各種大会への挑戦等、普段の学習ではなかなかできないダイナミックな学習や豊かな心の成長につながる貴重な体験を得ています。更に、例年計画されている展示会・販売会の開催の他、今年度は西郷村総合美術展や那須甲子青少年自然の家イベントへの参加依頼があり、地域の様々な方々

から声をかけていただけることに、地域における特別支援学校への理解の深まり、広がりを感じています。今後も、「地域で共に学

び、共に生きる」教育、そして共生社会の実現に向けて、本校の教育活動をたくさんの方々に理解してもらえよう取り組んでいきたいと思っております。



校長 曾川 孝規



〈技能大会で受賞した賞状を掲げる高等部生〉

## 障がいによる困り感を実際に体験して

### 特別支援教育セミナー2019

県南地区の保育園、幼稚園、小・中学校、高等学校の教職員、関係機関の職員と本校職員、約200名が参加するセミナーが行われました。新潟大学より教育学部教育科学講座教授有川宏幸先生をお招きし、「発達に課題を抱えた子どもの支援～早期からの支援を地域でつなぐ～」という演題で講話をいただきました。体験を通して、子どもの困り感を理解することができ、具体的な指示の仕方やかかわり方について学ぶことができました。

**地域支援センターにしの郷**は、西郷支援学校に設置されています。子どもの困り感を一緒に考え、支援策を考えていきます。

ご希望があればいつでもお問い合わせください。

相談専用ダイヤル：080-7182-0863（平日9：00～16：00）



〈新潟大学教授 有川宏幸先生〉



〈多数の参加者を迎えて公演が行われました〉

## 10/19 (土) 令和最初の やしお祭

10月19日(土)に令和はじめてのやしお祭が行われました。『輪になろう 笑顔の花を咲かせて』をテーマに、児童生徒は日々の学習の中で頑張っていることや挑戦していることを発表しました。保護者、地域の皆様をはじめ、多くの方々がお越し下さり、ステージ発表やイベント活動も大いに盛り上がりました。児童生徒一人一人が輝く、思い出に残るやしお祭となりました。(詳細は裏面に掲載)



〈開会宣言を行う児童生徒〉



6/20  
(木)

## わくわくフェスティバル!

### 羽太小学校との交流会

本校では、様々な人とのかかわりや普段と異なる集団での学び合いをねらいとして学校間交流を実施しています。交流会では羽太小学校の全校児童が来校し、



ゲームや制作活動を通して、両校児童共に積極的にかかわり合うことができました。



交流会後、羽太小学校の友達からもらったプレゼントを見たり、写真を指差したりする子どもたちの姿が見られました。羽太小学校の児童は、交流会を通して、相手の気持ちに立って、友だちとのかかわり方を考えるよい機会になっているそうです。

7/5  
(金)

## おいしいサンドイッチを目指して

### 1・2年生校外学習



〈金額を聞いてお金を渡す児童〉

1・2年4組と2年5組でイオン白河西郷店へ校外学習に行ってきました。生活単元学習「サンドイッチを作ろう」の一環で事前にサンドイッチの材料を話し合い一人一人買うものの分担を決めてイオンに行きました。自分で店内地図を見ながら探す子、「ないなあ。」と言いながら探している子、みんな自分の買うものを見つけようと真剣な表情。広い店内からようやく見つけ出すと「あった!」と一気に表情が和らいでいました。好きな具を選んで作ったサンドイッチにみんな大満足でした。



〈子牛にミルクを飲ませる生徒〉

7/5  
(金)

## 大きな牛にドキドキ

### 1年生校外学習

学校の近所にある小沢牧場へ校外学習に行ってきました。牧場での活動では、子牛にミルクを飲ませたり、搾乳体験をしたりと貴重な体験をさせてもらうことができました。

生徒たちは、大きな牛に緊張しながらも積極的に触れ合うことができ、充実した体験活動になりました。



〈搾乳体験をする生徒〉



9/11  
(水)

## 将来を見据えて 先輩の話を聞く会



〈先輩の話を真剣に聞く生徒〉

本校高等部の先輩2人をお呼びして、先輩の話を聞く会を行いました。高等部入学や将来について先輩方の経験から感じたことを生徒たちが真剣なまなざしで聞いていました。「体力・集中力・協力」「挨拶・返事・報告・質問」が大切なキーワードであることを知り、生徒一人一人が高等部へ向けての思いを確かなものにする事ができました。



〈先輩にお礼の言葉を述べる生徒〉



9/11 ~ 13  
(火) (金)

## 楽しい2泊3日の旅 修学旅行



2学年が修学旅行で関西方面に向かいました。初めての飛行機に緊張する生徒もいました。1日目はあいにくの天気のため、京都市内の観光を楽しみました。清水寺をはじめ、神社・仏閣を見学し、歴史を感じることができました。



2日目は楽しみにしていたUSJに行きました。天候にも恵まれ、様々なアトラクションを体験することができました。3日目は道頓堀散策の後お好み焼きを堪能し、2泊3日の日程を無事終えることができました。



8/2  
(金)

## 第7回作業技能大会 夢に向かってテクノチャレンジ2019

ビックバレットふくしまにおいて、第7回福島県特別支援学校作業技能大会が行われました。日頃の作業学習の成果を発表する場で、この日に向けて各作業班で練習と準備を進めてきました。検定部門にはビルクリーニングと喫茶接客サービス、PCデータ入力に参加し、1級を取得するなど輝かしい成績を残すことができました。作業製品品評部門でも各作業班において最優秀品質賞をはじめ、入賞することができました。これを機にさらに学習に励みたいと思います。

ビックバレットふくしまにおいて、第7回福島県特別支援学校作業技能大会が行われました。



〈隙間なくモップをかける

佐久間智輝さん〉

### 【ビルクリーニング検定】

(※ダスタークロス・モップ・テーブルクロスの順で記載)

- 桑原あずさ：1級・1級・1級
- 佐久間智輝：1級・2級・1級
- 菊地あゆみ：ダスタークロス1級
- 齋藤博和：1級・1級・1級
- 齋藤友博：2級・1級・1級

### 【喫茶接客サービス検定】

- 村岡 愛：1級、ベストスマイル賞
- 鈴木 龍：1級

### 【PCデータ入力検定】

- 青木卓也：1級、ザ・モスト・コレクト・タイピング賞

### 【作業製品品評部門】

- 木工製品部門「和テーブル」 <最優秀品質賞> 「カフェトレイ」 <金賞>
- 窯業製品部門「フリーカップ」 <最優秀品質賞> 「丸皿」 <金賞>
- 布・織物製品部門「SKB(スラッシュ・キルト・ボックス)」 <最優秀品質賞>
- 紙工製品部門製品名 「コースター」 <銀賞>



〈ベストスマイル賞に

選ばれた村岡愛さん〉



〈製品について発表する手工芸班〉

5/19  
(日)

## 第57回福島県障がい者総合体育大会 郡山大会



○陸上競技 (郡山ヒロセ開成山陸上競技場)

- 50m走 第1位 平山翔太 (小1)
- 第2位 佐川結美 (中1)

100m走 第1位 薄 昂星 (小5)

- 第1位 村岡 愛 (高3) 第3位 桑原あずさ (高3)

ジャベリックスロー 第1位 齋藤博和 (高3) 第2位 笠間仁美 (高2)

○フライングディスク競技 (田村市陸上競技場)

- ディスタンス 第2位 真船 健 (高3)



〈最優秀賞品質賞に選ばれた3製品〉

〈メダルを獲得した高等部の選手たち〉

# やしお祭

車輪になろう  
笑顔の花を咲かせて



〈小学部〉「ぐりとぐら」のステージ発表と、「やしおんランド」のイベント活動を行いました。ステージ発表では、子どもたちがぐりとぐら、そして森の動物たちになって、舞台の上を元気に動き回ったり、楽しいダンス、歌、楽器などを演奏したりしました。イベント活動ではたくさんのお客さんが遊びに来ていただきました。



〈中学部〉「めざせ金メダル」のステージ発表と「作業学習成果品紹介・作業体験コーナー」のイベント活動を行いました。ステージ発表ではみんなで心をひとつにして楽器の演奏やダンス等を発表しました。イベント活動ではたくさんの方に来ていただき、日ごろの学習の成果を紹介することができました。



〈高等部〉高等部は、1日を通して作業班ごとの活動となりました。午前は作業体験と実演、作業製品のプレゼンテーションやカフェなどのイベント、午後は作業製品の販売を行いました。お客様に作業の様子を実際に見ていただいたり体験していただいたりすることで、製品への興味や理解が深まったのではないかと思います。

